

## インターハイ埼玉県予選 ベスト16

多くの方々に支えられ近年で最高の成績を修めることができました。日々の練習の際に、他の部活の先生方から、暖かい声をかけていただき、毎日の活動に励みました。常々、伝えてきた「ファールグラウンド」を大切にすること、選手たちが自分なりに、この意味を理解し、行動したことで、この成果を成し遂げることができました。

この基礎を築いてくれた代々の卒業生に感謝をしたいと思います。コロナが流行し、部員も選手5人、マネージャー1人で活動した時期がありました。第4回戦を終え、選手たちの最後のミーティングで、「仮入部に参加した時、非常に雰囲気がよく、6人の先輩の練習の取り組みが積極的でソフト部に入部したいと思った」と話す選手が複数いました。3年生は、この時、感じたことに、自分たちらしさをさらに加え、よいものを次の代(現2年生)に託してくれました。

インターハイ予選 第2日目(3回戦、4回戦)を応援に来てくれた今春卒業した2人の卒業生。彼女たちからの「強くなった」との第一声が心に響きました。卒業生たちが誇らしげにしていた姿をうれしく思いました。

市立浦和、ソフトボール部がいつまでも、周りの方々に支えられる存在、その方々を大切にできる選手の集団であるように、活動に励んでいけたらと思います。(根岸)

6月 8日 大会1日目 2回戦 川越総合と対戦。

6月11日 大会2日目 3回戦 東部合同I

4回戦 叡明 と対戦

